

1

瀬戸内『しま・の・音楽祭』2024

NEW

【概要】

全国の音楽家がしまなみ海道一帯に集まりクラシックを披露する瀬戸内『しま・の・音楽祭』をしまなみ海道一帯の18会場で開催。令和6年9月13日（金）～23日（月・休）の全期間で延べ2,000人が来場。

【詳細概要】

瀬戸内『しま・の・音楽祭』は「しま」で生の音楽を聴きたい」「しま」の中で演奏会を開催してほしい」という声きっかけに生の芸術の持つ魅力に触れる機会として地元の方を対象とした無料の学校公演や特別公演を多数開催。また、外部から様々な企画を呼び入れる地域を目指し、一般客向けのオーケストラや室内楽の本公演を4公演開催。瀬戸内『しま・の・音楽祭』は「聴く機会をつくる」、「奏でる機会をつくる」、「学ぶ機会をつくる」、「つながる機会をつくる」の4つの「つくる」を軸に活動を展開。



創る音楽祭ロゴマークは、今治市伯方島地域おこし協力隊の有吉かな子さんの作品です。



▲室内楽（今治公演）



▲特別公演（重井公民館）

2

尾道松江線と連携した取組 （環瀬戸内海地域交流促進協議会のブース出展）

NEW

【概要】

広島県尾道市と島根県松江市を結び『全線開通10周年を迎える尾道松江線（中国やまなみ街道）』と『しまなみ海道開通25周年』のコラボ企画。

【詳細概要】

尾道松江線の開通10周年としまなみ海道の開通25周年を記念し、山陰から山陽、そして四国を結ぶルート of 交流促進を図るため、令和6年11月4日（月・休）に開催された尾道松江線全線開通10周年記念イベントにおいて、「一度は体験したい観光・グルメ」と題してプロモーション動画を制作し、しまなみ海道や四国の観光スポット、グルメ情報を紹介。



▲ブース出展



▲プロモーション動画

3

しまなみ・とびしま・ゆめしま海道 橋カードプレゼント

NEW

【概要】

8月4日（橋の日）にしまなみ・とびしま・ゆめしま海道の橋カードをプレゼントするイベントを開催。広島県道路公社が本四高速や愛媛県上島町と連携した取組。

【詳細概要】

安芸灘諸島を結ぶとびしま海道と、同じく島しょ部を結ぶしまなみ海道やゆめしま海道の3海道において、来島者に2枚のカード（他海道のカード1枚を含む）を配付。



【あなぶきアリーナ香川（香川県立アリーナ）】

2月24日オープン

概要

2月24日、あなぶきアリーナ香川（香川県立アリーナ）が、交通の結節点であるサンポート高松地区にオープンします。

開館日には、県民の皆様や関係者を招待して、開館記念式典を開催するほか、開館後はオープニングイベントを順次開催。その後も様々な大規模イベントを誘致・開催し、地域のにぎわい創出を図ります。

【施設概要】

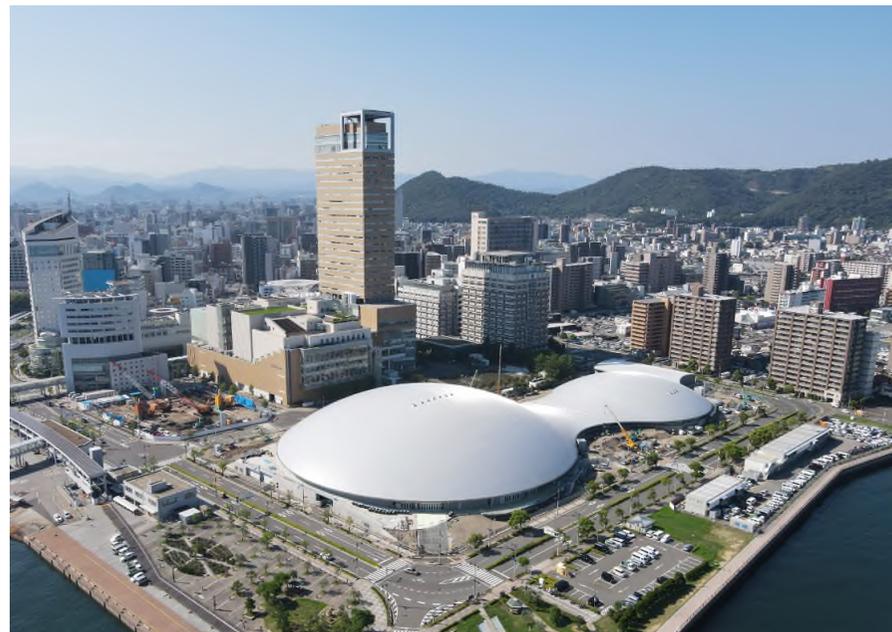
- メインアリーナ、サブアリーナ、武道施設を有する多目的アリーナで、メインアリーナには、中四国最大規模となる最大約10,000人の観客を収容可能（固定席5024席）
- 県大会や全国大会等の幅広い室内競技のほか、コンサート、MICE（会議や展示会）などの大規模イベントの開催が可能。
- 交流エリアを設けた新しい発想のアリーナで、海への眺望が開けた交流エリアはキッチンカーの乗り入れが可能。カフェを設置し県民が集える場所として活用。

オープニングイベント

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| 令和7年 1月25日（土） | プレオープンイベント |
| 2月24日（月・休） | 開館記念式典 |
| 3月15・16日（土・日） | 県民参加型イベント
（コシノジュンコ氏の企画を含む） |
| 4月29日（火・祝） | スポーツレクリエーションイベント |

<開館記念イベント> ※指定管理者誘致

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 令和7年 3月30日（日） | R I Z I N.50 あなぶきアリーナ香川大会 |
| 7年度中 | 東京ガールズコレクション |



【“香川×兵庫”両県周遊ツアー】

概要

大阪・関西万博と親和性が高く、両県共通の「テーマ」「ストーリー」で周遊する高付加価値で新しいツアーを造成・販売し、全6コース催行されました。

詳細概要

人・自然景観、食、歴史、伝統文化をテーマとし、首都圏を中心とした国内客や訪日外国人をターゲットに6コース

1. 瀬戸内の魅力伝統受け継ぐ人々と
美しき自然と食の恵み4日間
2. スモールラグジュアリーホテルと
瀬戸内海の島風景5日間
3. ローカルガストロノミーと
日本の美しきカントリーサイド5日間
4. 秋祭りも体験！
播磨と讃岐の古刹と名城を巡る5日間
5. 江戸侍文化と日本の名城5日間
6. 瀬戸内が育んだ伝統文化とものづくり4日間

自然
景観



歴史



▲重要伝統的建造物群
保存地区「笠島集落」
(塩飽本島)

◀世界文化遺産
「姫路城」

▼兵庫県
淡路人形浄瑠璃

伝統
文化



人

食



【瀬戸内海国立公園指定90周年記念 香川×岡山つながる食の大博覧会】

概要

瀬戸内海国立公園 指定90周年 岡山×香川 つながる食の大博覧会

備讃瀬戸に面した岡山県と連携して、瀬戸内の恵みを体感できる食イベントを初めて開催し、両県の食に関する県産品の魅力発信及び販売、多彩なステージイベントやワークショップなどを実施しました。

大阪・関西万博、瀬戸内国際芸術祭の開催及び県立アリーナ開館に併せた開催も予定しています。

詳細概要

共催：一般財団法人かがわ県産品振興機構、
「かがわの食」Happyプロジェクト実行委員会、
晴れの国おかやま観光キャンペーン推進協議会

日時：【香川県会場】令和6年6月22日(土)、23日(日)
【岡山県会場】令和6年10月19日(土)、20日(日)

場所：【香川県会場】サンメッセ香川(高松市)
【岡山県会場】きびプラザ周辺(加賀郡吉備中央町)

内容：香川県・岡山県の食に関する
県産品の魅力発信及び
販売(物販・飲食)、
ステージイベント、ワークショップ、
パネル展示など



＜愛媛県＞日本スポーツマスターズ2025 愛媛大会

2025.9.19(金)～23(火・祝)

【概要】

スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代（原則35歳以上※競技ごとに別に定める）を対象とした総合スポーツ大会。スポーツの推進はもとより、地域の活性化や観光の促進策として期待される。愛媛県初開催。

大会概要

1 主催

(公財)日本スポーツ協会、愛媛県、(公財)愛媛県スポーツ協会
※各競技会には上記3者のほかに、実施中央競技団体及び開催市町が主催者に加わる

2 主管

県競技団体

3 開催時期

競技名		競技日程
開会式（前夜祭）		R7年9月19日(金)
基本日程		R7年9月20日(土)～23日(火祝)
会期前日程	水泳	R7年9月6日(土)～7日(日)
	ゴルフ	R7年9月8日(月)～12日(金)
	自転車	R7年9月6日(土)～7日(日)

4 実施競技

13競技：水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ

5 参加資格

原則35歳以上の日本在住者

6 参加人員

選手・監督等 約8千人

JAPAN GAMES MASTERS EHIME 2025

日本スポーツマスターズ2025 愛媛大会

35歳以上のアスリートが参加するスポーツの祭典

2025.9.19(金) - 23(火・祝)

●水泳競技：9月6日(土)・7日(日) ●自転車競技：9月6日(土)・7日(日) ●ゴルフ競技：9月8日(月)～12日(金)

日本スポーツマスターズ2025 愛媛大会実行委員会事務局 〒790-8670 愛媛県松山市大正町1-54-802 TEL.089-946-8417 FAX.089-947-8721

【概要】

- ・「あんぱん」の放送を契機とした物部川エリアでの観光博覧会「ものべすと」の開催
- ・アンパンマンミュージアムの受入環境整備（来場者への交通安全対策として舗装修繕等を実施）
- ・「どっぶり高知旅キャンペーン」を通じ、やなせ氏ゆかりの観光資源等の情報発信

【詳細概要】

●ものベスト

開催期間：R7.3.29～R8.2.8

- 主な取組
- ・プレイイベントやオープニングイベントの実施
 - ・公式ガイドブックの制作
 - ・公式HPの作成
 - ・地域のおもてなし人材の養成 等

●どっぶり高知旅

- 主な取組
- ・ロゴマーク、ポスター、のぼり旗を制作予定、パンフレット等の作成
 - ・やなせ氏ゆかりの地などと連携した観光PRを予定
 - ・「あんぱん」放送開始前後に合わせた県内イベント等の開催 等

ものべすと
ロゴマーク



どっぶり高知旅
ポスター



瀬戸内地域の観光資源として、世界に誇る長大橋梁群の「観光コンテンツ」としての活用や「技術広報」を目的として、個人・団体を対象とした「明石海峡大橋ブリッジワールド」、「来島海峡大橋塔頂体験」をはじめとした塔頂等体験ツアーを実施

○「明石海峡大橋ブリッジワールド」

- ・橋の建設に携わったOBが、世界最大級の橋の建設について、橋の技術や歴史等を紹介
- ・実施期間：R6年4月～11月、R6年度：約5,600名参加（R6年4月～7月実績、昨年同月比約180%）

○「瀬戸大橋スカイツアー」

- ・年間数回実施、「せとうち島旅フェス2024」に合わせた開催など

○「来島海峡大橋塔頂体験」

- ・遊覧船×塔頂体験、地元事業者と連携してのツアー実施
- ・実施期間：R6年4月～11月

○「多々羅大橋塔頂体験」 尾道市のふるさと納税の返礼品として、年間数日程度開催



明石海峡大橋ブリッジワールド



来島海峡大橋塔頂体験

<本四高速>SA・PAでの秋の周遊キャンペーンイベント



地域と連携し、瀬戸内の魅力を発見・発信し、地域内外のつながりを創出する「架け橋事業」の拠点として、SA・PAを最大限活用する「せとうち魅力発見」キャンペーンの一環として、お客様ニーズの高い地域の産品や飲食メニューの提供、感謝イベント等を開催し、瀬戸内地域の交流人口の増加につなげる

○「せとうち秋の周遊キャンペーン」

R6年10月12日(土)～12月8日(日)秋のお出かけシーズンに瀬戸内地域の来訪・周遊を目的に「せとうちマルシェ」、「お客様感謝デー」をリレー形式で開催、周遊デジタルスタンプラリーを合わせて開催

・せとうちマルシェ2024

地域の行政機関のPRや瀬戸内地域の特産品、飲食、焼きものをテーマに地域の店舗、関係事業者に出店いただき、お客様に瀬戸内の魅力を感じ楽しんでいただくイベント

R6年10月12日(土)～14日(月・祝)与島PAにて開催

・お客様感謝デー

本四高速道路をご利用されるお客様へ日頃の感謝の気持ちを込め、楽しんでいただけるイベントを R6年10月19日(土) 淡路SA、11月2日(土) 来島海峡SA、11月9日(土) 淡路島南PA、12月7日(土)～8日(日) 与島PAにて開催

瀬戸内地域への来訪・周遊でスタンプラリーに参加して！
瀬戸内の魅力を発見しよう！

せとうち 秋の周遊 キャンペーン

10.12 ± 12.8

デジタルスタンプラリー

※最新情報上、下記の二次付コートからホームページをご覧ください

No.1 E30 瀬戸中央自動車道 与島PA せとうちマルシェ ●開催日:10/12(土)～10/14(月・祝) [QRコード] [HP:015] [CS:015]	No.2 E28 神戸淡路湾門自動車道 淡路SA お客様感謝デー ●開催日:10/19(土) [QRコード] [HP:015] [CS:015]	No.3 E78 瀬戸内しまなみ海道 来島海峡SA お客様感謝デー ●開催日:11/2(土) [QRコード] [HP:015] [CS:015]
No.4 E28 神戸淡路湾門自動車道 淡路島南PA お客様感謝デー ●開催日:11/9(土) [QRコード] [HP:015] [CS:015]	デジタルスタンプラリー 期間中にSA・PAのイベントを訪れた方を対象にデジタルスタンプラリーを実施し、獲得スタンプ数(1スタンプあたり10ポイント)に応じて抽選で景品をプレゼント！	No.5 E30 瀬戸中央自動車道 与島PA お客様感謝デー ●開催日:12/7(土)～8(日) [QRコード] [HP:015] [CS:015]

A賞 イベント限定!! 50ポイント 抽選で10名様 お菓子詰め合わせ 5,000円相当	B賞 40ポイント 抽選で20名様 お菓子詰め合わせ 3,000円相当	C賞 抽選で30名様 わたるぬいぐるみ
--	---	-------------------------------

●1会場10ポイント、最高50ポイント獲得可能 ●上記NO.1～NO.5の日程・会場で実施します



島々の魅力発見・魅力発信による観光振興、交流人口の増大を目指した塩飽諸島を中心とする取組みを実施するとともに、企業研修を通じた地域との共創により、瀬戸内地域の環境改善活動の活性化・SDGs達成に貢献する

○「せとうち島塾」の開講

- ・讃岐広島を主とした、社内外の参加者による、海ごみ研修、山林整備等のほか、専門家作成のプログラムの活用、自治体・島民の皆様と連携した企業研修を実施
- ・R4年5月に開講し、通算で第14期までの実施。R6年度は社内外を対象に計5回開講。

○「瀬戸内地域での環境保全活動」の取組

- ・グループ内社員による環境保全参加、公的な団体等が設ける環境保全に関する資格を取得など、活動体制を構築するとともに、瀬戸内地域の取組と協調し、瀬戸内での環境保全活動事業に積極的に取り組む

○「島旅フェス」の開催

- ・香川県、各自治体、商工会議所等と連携し、瀬戸内の島々を眺めながら、クルーズ船や、ジビエ料理、アート、瀬戸大橋インフラツアーなど瀬戸内を五感で感じていただくとともに、楽しく学べる SDGsの体験など
- ・R6年5月19日(日) 瀬戸中央自動車道 与島PA(香川県坂出市) をメイン会場に本島、讃岐広島(香川県丸亀市)をサテライト会場として開催



せとうち島塾海ごみ調査 (讃岐広島)



せとうち島旅フェス (与島PA)

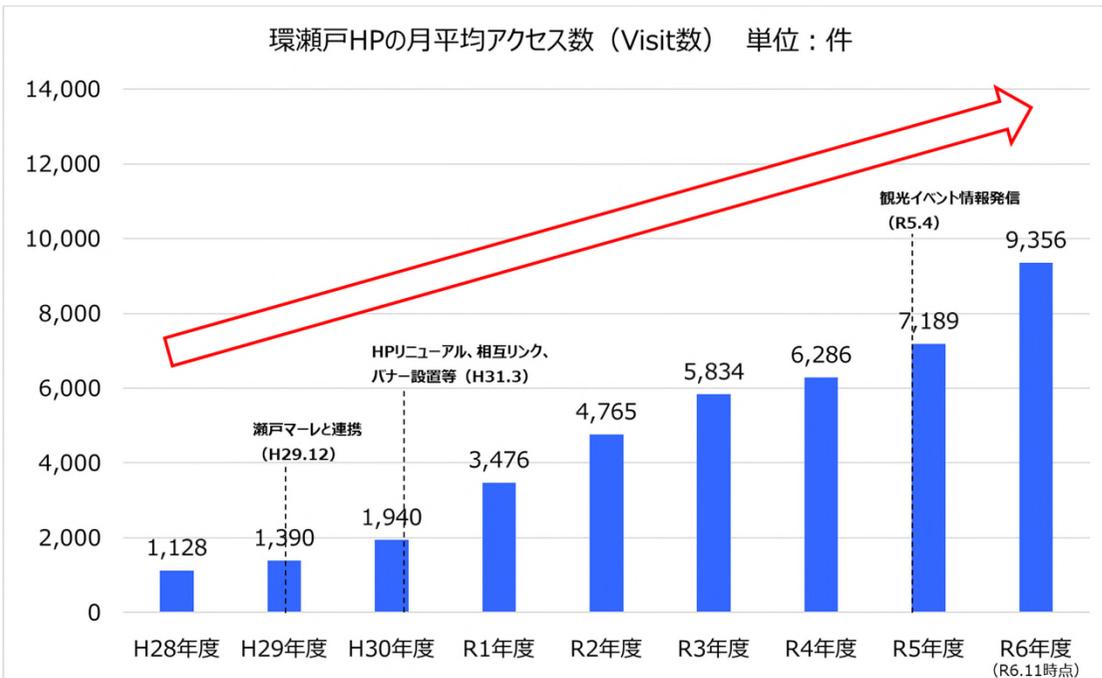


<四国地整・本四高速>環瀬戸HPを通じた情報発信と連携の取組み



- 各団体との連携を深め、観光情報の質・量の更なる向上によるHPコンテンツの充実を図る
- 環瀬戸HPの認知度及びアクセス数の向上

- ①本四高速が発行する情報誌「瀬戸マーレ」との連携（年4回、H29年12月～）
 - ②イベントカレンダーによる観光イベントのビジュアル化（年4回、R5年4月～）
 - ③組織内への情報共有やSNS等での外部発信（HP更新の都度、R5年4月～、「#かんせと」を付加）
 - ④HP検討会の定期開催（R5年10月～、延べ3回）
 - ⑤協議会取組の記事化（年4回、R7年春～） **NEW**
 - ⑥複数県を巡るオリジナル周遊記事の新設（年4回、R7年春～） **NEW**
 - ・瀬戸マーレ特集ページの増設、初回は「環瀬戸内地域の現存天守6城を巡る旅」を特集
- ⑤⑥により、掲載記事の多様化及びHP更新頻度の増加
今後、閲覧数の多い記事の傾向を把握のうえ、更なるコンテンツ充実、認知度及びアクセス数の向上を図る



各団体SNSによる「#かんせと」を付加した情報発信



現存天守6城を巡る旅のパンフレット (R1年度、高知県作成)